

アブラゼミタケ

Polycephalomyces nipponicus (Kobayasi) Kepler & J.W. Spatafora

兵庫県ランク… B

環境省ランク… —

県内分布

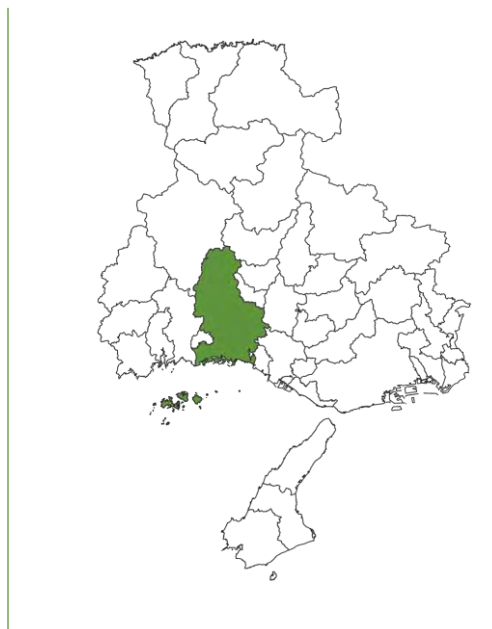
姫路市

国内分布

愛知県、三重県、京都府、兵庫県、他

選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	○



特記事項

中部地方から近畿にかけて分布。よく手入れされ、適度な湿気が保たれた寺社や庭地に発生するが、僅かな頂頭部のみが地上に現れるだけで発見は難しい。温暖化の影響でアブラゼミが減少し、発生がまれになってきた。



写真提供：室井哲夫

保護上の留意点

発生地の保全。

種の概要

アブラゼミの幼虫の頭部または胸部背面か腹部に発生する。地生型。子実体は、単一か2-3分枝する。タンポ型。地上部の高さ0.9-13mm。頭部は地上すれすれに形、不規則な球形または扁球形、高さ2.5-4mm、径2.5-5mm、地色は黄白色。寺社や庭地、シイ、カシ、落葉樹の林内地上。発生期は6-7月。